

地域社会とのコミュニケーション

くずは駅前を面白くするイベント

当社では、沿線NPO法人および沿線自治体との連携を深め、沿線の活性化に努めています。広い歩行者空間を有し、多くの人々の行きかう場所である樟葉駅前広場を地域コミュニティの活性化、交流促進の場に活用するために「くずは駅前を面白くするイベント」が平成21年3月に樟葉駅前で開催されました。

NPO法人ひらかた環境ネットワーク会議が事務局となり、枚方市や大阪府枚方土木事務所ならびに関西電力(株)、当社、京阪バス(株)、京阪園芸(株)といった民間企業も協力し、南京玉簾れの演技やコーラス、ミュージカル、ダンスなど、さまざまなパフォーマンスが披露され、多くのお客さまで賑わいました。



▲くずは駅前を面白くするイベント

Message

鎌田 徹 さん
NPO法人ひらかた
環境ネットワーク会議
理事



枚方市、大阪府枚方土木事務所や京阪電鉄さんをはじめとする民間企業の協力をいただき「くずは駅前を面白くするイベント」を開催することができました。当日、たくさんの方にお越しいただき、「地域の交流と憩いの場」になったと感じています。また、地域校区コミュニティ、小学校、PTAなど26団体の協力により、駅前広場にたくさんのプランターを設置し「市民参加の花広場」にすることができました。平成22年も継続してこのイベントを開催し樟葉駅前広場を面白くしたいと考えています。

内閣官房長官賞を受賞

大津鉄道事業部では、地域社会と連携した活動に継続的に取り組んでいます。「石坂線21駅の顔づくりグループ」と協働し、青春メッセージを募集し、入賞作を車体に掲示したり、車内に作品を展示した「石坂線文化祭」を開くなど、鉄道を単なる移動手段ではなくまちづくりにも活用しています。

この取り組みが評価され、優れた地域活動を表彰する「あしたのまち・くらしづくり活動賞」のまち・くらしづくり活動部門で内閣官房長官賞を受賞しました。



▲内閣官房長官賞

京阪文化フォーラム

沿線の文化振興のため、京阪文化フォーラムを開催しています。平成20年度は3回実施しご好評をいただきました。

第17回 秀吉の伝説と神格化「没後の秀吉像」

実施日:6月7日(土)
会場:大阪市中央公会堂・中集会場

第18回 中之島今昔ものがたり

実施日:11月9日(日)
会場:大阪国際会議場・特別会議室

八軒家浜の整備

中之島とその周辺エリアは、中之島線の開業と合わせて再開発が本格化し、水都再生の象徴となっています。なかでも中之島線の起点である天満橋駅では、平成20年3月29日に八軒家浜が開港し、水陸交通のターミナルに変貌を遂げ



▲八軒家浜



▲「川の駅」はちけんや



第19回 織田信長と京都「天下統一への道のり」
実施日:平成21年3月21日(土)
会場:京都教育文化センター



▲京阪文化フォーラム・中之島今昔ものがたり

ハイキングの企画・実施

当社主催のハイキングは、年間スケジュールで開催するほか、駅長主催で計画・実施する「駅長おすすめハイク」があります。

この「駅長おすすめハイク」は、沿線イベント担当と協力し、コースの設定を行っています。駅長をはじめ駅係員が入念に下見を行い、危険箇所や見どころ、昼食場所およびトイレの場所を確認し開催当日に備えます。

参加されるお客さまに安全にお楽しみいただけることを第一に考え、危険と思われる箇所に係員を配置し安全確保に努めるほか、分かれ道での案内などを行っています。



▲ハイキング

ました。

さらに、平成21年8月1日には関西で初めてとなる『「川の駅」はちけんや』が開業し、水の都のシンボルとして期待されています。ここでは、観光船のチケット販売や河川に関する情報発信を行うほか、結婚式にも対応可能なレストランを営業しています。